

令和 8 年度

私学経営研修会

実施案内

研究のねらい

次代を見据えた私学経営と人材育成

社会環境が大きく変化する中、私立学校がその役割と価値を發揮し続けるためには、建学の精神や教育理念を基盤としながら、時代の要請に応じて教育改革と学校経営のあり方を検討し、適切に更新していくことが求められる。とりわけ、改革を実効性あるものとするためには、それを担う人材の育成と、組織としての学校のあり方が重要な要素となる。

今年度の当研修会は、「次代を見据えた私学経営と人材育成」をテーマに、教育・研究・経営の各領域を横断的に担い、人材育成と組織運営に携わってこられた京都先端科学大学 田畑修教授(工学部教授・副学長)による基調講演をはじめ、中央からの最新情報の報告やパネル・ディスカッションに加え、グループ討議形式による意見交換会や教育懇談会を実施する。2日目には開催県で特色ある教育を実践する私立学校の視察を行う。

当研修会が、各校における学校経営及び人材育成のあり方を考える一助となれば幸いである。

★会 期 令和 8 年 6 月 18 日(木)～ 19 日(金)

★会 場 ホテルオークラ京都 〒604-8558 京都市中京区河原町御池 TEL 075-211-5111
(京都市営地下鉄東西線「京都市役所前」駅直結)

★視察校 京都先端科学大学附属中学校高等学校

〒616-8036 京都市右京区花園寺ノ中町 8 番地 TEL: 075-461-5105 (JR 花園駅から徒歩約 15 分)

洛星中学校高等学校

〒603-8342 京都市北区小松原南町 33 TEL: 075-466-0001 (JR 円町駅から徒歩約 15 分)

○募集人数 120 名

○参加対象 理事長、校長、副校長・教頭、事務長またはこれらに準ずる管理職の方
※参加対象校は、都道府県私学協会加盟の私立中学校・高等学校・中等教育学校

○参加費 36,000 円 (昼食費 2 回分・教育懇談会費・視察費を含む。宿泊費別)

○プログラム

時刻	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
		30	30	50	10 30	30		40		10 30		30
6月 18日 (木)		受付	開 会 式	講 演 (80分)	基 調 講 演 (90分)	昼 食 意 見 交 換 会 (130分)			パ ネ ル ・ デ ィ ス カ ッ シ ョ ン (130分)		教 育 懇 談 会 (120分)	
6月 19日 (金)			意 見 交 換 会 (130分)	総 括	昼 食	移 動	学 校 視 察 (150分)		移 動			



左から
京都先端科学大学附属中学校高等学校
洛星中学校高等学校

◇主催 一般財団法人日本私学教育研究所 ◇後援 京都府・京都市(申請予定)、京都府私立中学高等学校連合会、日本私立中学高等学校連合会

一般財団法人日本私学教育研究所 私学経営研修会担当 〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-3-8 市ヶ谷UNビル 6 階

電話 03(3222)1621 FAX 03(3222)1683 ホームページ URL <https://www.shigaku.or.jp/>



☆ 研修会日程・プログラム

※プログラム・内容は変更となる場合があります。

【1日目】6月18日(木)

《会場》ホテルオークラ京都4階「暁雲の間」

司会 川本 芳久 一般財団法人日本私学教育研究所理事・事務局長

8:30-9:00	受付
9:00-9:30	<p>開会式</p> <p>◇主催者代表挨拶 吉田 晋 一般財団法人日本私学教育研究所理事長</p> <p>◇開催地代表挨拶 佐々井宏平 京都府私立中学高等学校経営者協会理事</p> <p>◇来賓祝辞 西脇 隆俊 京都府知事(臨席依頼予定)</p> <p>◇来賓祝辞 松井 孝治 京都市長(臨席依頼予定)</p> <p>◇役員・専門委員紹介</p> <p>◇研修会運営方針説明 長塚 篤夫 一般財団法人日本私学教育研究所副理事長・私学経営専門委員長</p>
9:30-10:50	<p>講演</p> <p>◇演題 「教育政策と私立学校」</p> <p>◇講師 吉田 晋 日本私立中学高等学校連合会会長／一般財団法人日本私学教育研究所理事長</p>
11:00-12:30	<p>基調講演</p> <p>◇演題 「ストリート・スマート グローバル人財育成への挑戦」(仮)</p> <p>◇講師 田畑 修 京都先端科学大学工学部教授・副学長</p>
12:30-14:40	<p>昼食・意見交換会</p> <p>◇テーマ 「次代を見据えた私学経営と人材育成」</p> <p>◇重点テーマ</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>①次代を見据えた私学経営戦略(建学の精神と経営ビジョン、経営戦略、学校・組織改革)</p> <p>②激動の時代を乗り越えるための教育(特色教育、AI・ICT活用教育、グローバル教育、探究学習)</p> <p>③私学における教職員採用と働き方(教員採用・研修・育成、働き方改革)</p> <p>④魅力ある私学を広める情報発信(生徒募集、広報、ブランディング、魅力化)</p> </div> <p>※4つのテーマについてグループに分かれ、参加者による意見交換会(司会は参加者が務めます。)</p>
15:00-17:10	<p>パネル・ディスカッション</p> <p>◇テーマ 「次代を見据えた私学経営と人材育成」</p> <p>◇パネリスト 土屋 智裕 洛陽総合高等学校校長</p> <p>大羽 聡 千葉英和高等学校理事長・校長</p> <p>徳野慎一郎 東福岡自彊館中学校・東福岡高等学校理事長・高校長</p> <p>◇コーディネーター 嗟峨 実允 学校法人藤華学院理事長</p>
17:30-19:30	<p>教育懇談会 ※着席形式</p> <p>○開会</p> <p>○主催者挨拶 一般財団法人日本私学教育研究所役員</p> <p>○来賓挨拶 京都府／京都市関係者</p> <p>○乾杯 京都府私立中学高等学校連合会役員</p> <p>○次年度開催地代表挨拶</p> <p>○閉会挨拶 平方 邦行 一般財団法人日本私学教育研究所理事・所長</p>

【2日目】6月19日(金)

《会場》ホテルオークラ京都4階「暁雲の間」

9:00-11:10	<p>意見交換会</p> <p>◇テーマ 「次代を見据えた私学経営と人材育成」</p> <p>◇重点テーマ</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>①次代を見据えた私学経営戦略(建学の精神と経営ビジョン、経営戦略、学校・組織改革)</p> <p>②激動の時代を乗り越えるための教育(特色教育、AI・ICT活用教育、グローバル教育、探究学習)</p> <p>③私学における教職員採用と働き方(教員採用・研修・育成、働き方改革)</p> <p>④魅力ある私学を広める情報発信(生徒募集、広報、ブランディング、魅力化)</p> </div> <p>※4つのテーマについてグループに分かれ、参加者による意見交換会(司会は参加者が務めます。)</p>
11:10-11:30	総括
11:30-12:30	昼食
12:30-16:00	<p>学校視察 (ホテルより貸切バスにて移動)</p> <p>Aコース：京都先端科学大学附属中学校高等学校<共学校> [会場からバスで10分]</p> <p>Bコース：洛星中学校高等学校<男子校> [会場からバスで10分]</p> <p>12:30 ホテルオークラ京都 → 13:00～15:30 学校視察 → 16:00 ホテルオークラ京都</p>

◆講師プロフィール◆

◇基調講演「ストリート・スマート グローバル人財育成への挑戦」(仮)
田畑 修 (たばた おさむ) 京都先端科学大学工学部教授・副学長

1956年生まれ。1981年、名古屋工業大学大学院工学研究科生産システム工学専攻修士課程修了。同年、株式会社豊田中央研究所に入社。2003年、名古屋工業大学大学院社会人博士課程にて博士(工学)を取得。

1996年より立命館大学理工学部機械工学科において助教授、のち教授を務め、2000年より京都大学大学院工学研究科教授。2019年より京都先端科学大学教授、2020年より工学部長、2022年12月より副学長(工学部長兼務)。2025年4月より現職。

研究スローガンとして「小さな機械が創る大きな機会」を掲げ、MEMS/NEMS(マイクロ・ナノ電気機械システム)、センサ工学、微細加工、ナノ構造物理、DNAナノテクノロジー、マイクロ流体デバイス、微小人体モデル(ボディ・オン・チップ)など幅広い領域の研究を推進。現在は、高等教育の新たなフレームワーク構築と人材育成に注力している。

これまでに、ドイツ、スイス、中国、台湾、エジプトの大学で客員教授を歴任。さらに多数の国際会議で実行委員長を務め、国際学術誌の編集委員も務めてきた。主な受賞として、日本ME学会研究奨励賞(1987年)、電気学会論文発表賞(1991年)、R&D100 Award(1993年・1998年)、電気学会学術振興賞・業績賞(2017年)、機械学会マイクロ・ナノ工学部門賞(2024年)などがある。

◆講師・指導員(順不同)◆

田畑 修 (京都先端科学大学工学部教授・副学長)
佐々井宏平 (学校法人永守学園特別顧問)
小田 恵 (洛星中学校高等学校校長)
土屋 智裕 (洛陽総合高等学校校長)
大羽 聡 (千葉英和高等学校理事長・校長)
徳野慎一郎 (東福岡白彊館中学校・東福岡高等学校理事長・高校長)
嵯峨 実允 (学校法人藤華学院理事長)
吉田 晋 (富士見丘中学高等学校理事長・校長)
長塚 篤夫 (順天中学高等学校校長)
山中 幸平 (学校法人山中学園学園長)
平方 邦行 (一般財団法人日本私学教育研究所理事・所長)

◆専門委員・指導員(順不同)◆

長塚 篤夫 (順天中学高等学校校長)
鈴木 康之 (水戸女子高等学校理事長・校長)
西岡 憲廣 (札幌山の手高等学校理事長・校長)
近藤 彰郎 (八雲学園中学高等学校理事長・校長)
山本与志春 (学校法人青山学院院長)
嵯峨 実允 (学校法人藤華学院理事長)
梅村 光久 (学校法人三重高等学校理事長)
摺河 祐彦 (姫路女学院中学高等学校理事長・校長)
大多和聡宏 (学校法人大多和学園理事長)
菅沼宏比古 (学校法人西海学園理事長)
佐々井宏平 (京都府私立中学高等学校経営者協会理事)
広石 英記 (東京電機大学副学長)
川本 芳久 (一般財団法人日本私学教育研究所理事・事務局長)

◆意見交換会について◆

1. 1日目と2日目の意見交換会は異なるグループで行います。
2. それぞれ、以下の4つの重点テーマの内、希望するテーマを「【参加申込書】」でお知らせ下さい。

- ①次代を見据えた私学経営戦略(建学の精神と経営ビジョン、経営戦略、学校・組織改革)
- ②激動の時代を乗り越えるための教育(特色教育、AI・ICT活用教育、グローバル教育、探究学習)
- ③私学における教職員採用と働き方(教員採用・研修・育成、働き方改革)
- ④魅力ある私学を広める情報発信(生徒募集、広報、ブランディング、魅力化)

3. 意見交換会の司会は参加者に依頼します。

令和8年度私学経営研修会《視察校》

京都府の私立中学高等学校は、それぞれの建学の精神のもと、独創性豊かで先取的な教育を展開しています。

今回の学校視察では、京都府私立中学高等学校連合会の全面的な協力によって、

京都先端科学大学附属中学校高等学校/洛星中学校高等学校を訪問します。

京都先端科学大学附属中学校高等学校

【理事長 永守重信 校長 赤司展子】

京都先端科学大学附属中学校高等学校は、大正14(1925)年に京都商業学校として京都市吉田の地で創設されました。その後、京都学園中学高等学校など幾度かの校名変更を経て、令和8年度で創立101年目を迎えました。渡米経験をもつ創立者・辻本光楠氏の理念を受け継ぎ、「世界的な視野で主体的に考え、行動できる人物」の育成を教育目標としております。

全生徒が海外研修を経験するほか、コース別の探究学習ではグループ討論やプレゼンテーション発表を実施し、主体性と発信力を育てています。平成27年度にはSGH、令和3年度にはWWLコンソーシアム構築支援事業カリキュラム開発拠点校に指定、さらに令和6年度にはDXハイスクールに採択され、ICT活用と探究活動を軸に新たな教育創造に取り組んでおります。

☆視察プログラム(予定)

12:30	ホテルオークラ京都出発(貸切バス)
13:00	京都先端科学大学附属中学校高等学校到着
13:10	視察校代表挨拶・学校紹介(会場 翠嵐館中教室)
13:45	施設・授業見学(数グループ(予定)に分かれて視察します)
14:30	全体会(質疑応答、視察団代表挨拶)
15:30	視察終了、学校出発(貸切バス)
16:00	ホテルオークラ京都到着

洛星中学校高等学校

【理事長 島田眞路 校長 小田 恵】

洛星中学校高等学校は、第二次世界大戦後まもない時期にヴィアートル教育修道会によって設立された、京都のカトリック・ミッション男子校です。1学年5クラスという、顔の見える規模でコース制を設けず、全員が「心(徳)・頭(知)・体」のバランスのとれた全人教育を享受します。

教育の根幹にあるのは、子どもたちが神から授かった「タレント(贈り物)」を大切に育むことです。6年間のキリストの教えを通じて、他者の痛みに寄り添う優しさと、未知なるものへ挑む「学ぶ楽しさ」を養います。教職員は一丸となって、一人ひとりが自らの可能性を信じ、頼もしく成長していけるよう寄り添い続けています。

洛星中学校高等学校を象徴する言葉は「文武両道」と「自由」です。生徒たちは何事にも「全力で全力を楽しむ」ことを信条としています。学問はもちろん、活発な課外活動や伝統ある行事、ボランティア活動に自主的に取り組むなかで、確かな自信と豊かな感性を育みます。

そうして磨かれた「叡智の人」たちは、卒業後も「洛星Gentlemen」として世界各地で光り輝き、正義と平和を求めるリーダーとして活躍しています。無限の可能性を秘めた若者が、自らの輝きを形にする場所、それが洛星中学校高等学校です。

☆視察プログラム(予定)

12:30	ホテルオークラ京都出発(貸切バス)
13:00	洛星中学校高等学校到着
13:10	視察校代表挨拶・学校紹介
13:40	施設・授業見学(13:55~14:40 6限目) (グループに分かれて視察します)
14:50	質疑応答、交流会など
15:30	視察終了、学校出発(貸切バス)
16:00	ホテルオークラ京都到着

◆参加者へのお願い◆

①研修会場での動画・写真撮影等について

- ・当研修会での主催者記録係・取材メディア以外による録画・録音は禁止します。
- ・講師・発表者等の許可無く研修会の写真・内容等のホームページ・ブログや各種 SNS 等へのアップロードは禁止します。
- ・撮影した動画・写真は当研究所広報活動(刊行物・ホームページ掲載等)や取材メディアの新聞掲載等で使用する場合があります。会場内の様子を撮影する関係上、参加者が写真や動画に映り込む可能性がありますので、予めご了承下さい。

②視察校での動画・写真撮影について

- ・動画撮影については禁止します。
- ・生徒個人が特定できる顔写真等の撮影は禁止します。
- ・撮影した写真は学校内の研修や報告等に活用する場合に限り使用を許可しますが、学校のホームページや紀要・報告書等への掲載、各種 SNS 等へのアップロードは禁止します。
- ・撮影写真の使用後は速やかに破棄して下さい。
- ・視察中は視察校の指示に従って行動して下さい。

◆個人情報の取扱いについて◆

当研究所では、参加される先生方の個人情報は、厳重に管理・保護の上、その取扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払います。参加申込書にご記入いただく個人情報は、参加確認証および研修会参加のために必要な書類の送付、実施要項の名簿の作成、当研究所の各種研修会開催等の情報の送付、また何らかの理由で研修会に参加される先生方に連絡する必要が生じた場合にのみ利用します。

◆傷害保険について◆

当研修期間中の参加者等の傷害保険には加入しませんのでご承知置き下さい。

◆研修会場アクセス◆

☆ホテルオークラ京都

〒604-8558 京都市中京区河原町御池

TEL : 075-211-5111

<https://www.hotel.kyoto/okura/access/>

京都市営地下鉄東西線「京都市役所前」駅 3 番出口 (ホテル地下 2 階と直結)



ホテルオークラ京都 HP
(アクセス)

◆視察校アクセス◆

☆京都先端科学大学附属中学校高等学校

〒616-8036

京都府京都市右京区花園寺ノ中町 8 番地

<https://www.js.kuas.ac.jp/shs/access/>



京都先端科学大学附属中学高等学校 HP
(アクセス)

☆洛星中学校高等学校

〒603-8342

京都府京都市北区小松原南町 33

<https://www.rakusei.ac.jp/introduction/access>



洛星中学高等学校 HP
(アクセス)

令和 7 年度研修会の様子



◆参加申込み方法◆

本研修会への参加は、以下のいずれかの方法でお申し込み下さい。
手続きがスムーズなオンラインフォームのご利用をお勧めしております。

1. オンラインフォームによるお申し込み（推奨）

・お手持ちのスマートフォンやPCから以下のURLまたはQRコードにアクセスし、必要事項を入力して送信して下さい。

オンラインフォーム

<https://shigaku.movabletype.io/r8shigakukeiei.html>

2. メールまたはFAXによるお申し込み

・「参加申込書」に必要事項をご記入の上、以下の宛先にお送り下さい。

※メールの場合は「参加申込書」のPDFデータを添付し、件名に「私学経営研修会申込」と記載して下さい。

メールまたはFAX

メール : kenshukai@shigaku.or.jp FAX : 03-3222-1683

3. 申込締切と定員について

・申込は先着順に受け付けます。募集人数を超えた場合は期日前でも締切となる場合があります。

・申込を締切った場合は当研究所ホームページでお知らせします。

申込締切日 6月5日（金）必着

4. お申し込み後の流れとお支払い

・受付後、「参加確認証」「参加費等請求書(コンビニ払込用紙)」を郵送します。

・参加費は「参加費等請求書(コンビニ払込用紙)」で、指定されたコンビニエンスストアで上記の振込期限までにお振込下さい。なお、参加費の領収書は「払込受領書」をもって代えさせていただきますので、大切に保管して下さい。

・「参加確認証」は、研修会当日受付にご提示下さい。

・お申し込みから2週間が経過しても「参加確認証」等が届かない場合は電話でご連絡下さい。

(TEL 03-3222-1621)

参加費振込期限・キャンセル期限 6月10日（水）

5. 変更・キャンセルについて

・必ずメールまたはFAXで日本私学教育研究所へご連絡下さい。

・変更の場合は「参加確認証(再発行)」を郵送します。キャンセルの場合は「キャンセル確認書」をメールまたはFAXで返信します。

※メールの場合は「件名」に「私学経営研修会 キャンセル」と記載して下さい。

キャンセルポリシー	
6月10日(水)迄のキャンセル連絡	6月11日(木)以降のキャンセル連絡・当日無断欠席
事務手数料1,000円を差引いた参加費を返金します。	参加費の返金はありません。研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。参加費未払いの場合は、キャンセル料として参加費全額を申し受けます。天変地異や自然災害等によるキャンセルの場合は、状況により対応しますのでご相談下さい。

◆宿泊◆

※本研修会では宿泊先の斡旋は行っておりません。宿泊は各自でご手配下さい。

手続きがスムーズな[オンラインフォーム](#)のご利用をお勧めしております。

申込書 送付先	メール kenshukai@shigaku.or.jp (本申込書のPDFデータを添付の上、お送り下さい。)
	FAX 03-3222-1683

※メールでお申込みの際は、「件名」に「私学経営研修会申込」と記入して下さい。
 ※FAXにてお申込みの際は、送信前にFAX番号をご確認下さい。
 0(ゼロ)発信のFAX機で送信する場合は「0」を押してから、FAX番号を押して下さい。

令和8年度 私学経営研修会【参加申込書】

記入日 令和8年__月__日

参加者氏名	(ふりがな)		
学校(法人)名		職名	
学校(法人)住所	〒 TEL () FAX () ※参加確認証を参加者ご本人または学校住所以外へ送付を希望する場合は、通信欄にご記入下さい。		
緊急連絡先 (携帯電話番号)	()		
メールアドレス			

意見交換会【6月18日(木)午後・6月19日(金)午前】の「重点テーマ」(グループ討議の主テーマ)について
 以下の「重点テーマ」から意見交換会のテーマをそれぞれ選んで、枠内の数字に○を付けて下さい。

①次代を見据えた私学経営戦略(建学の精神と経営ビジョン、経営戦略、学校・組織改革)
 ②激動の時代を乗り越えるための教育(特色教育、AI・ICT活用教育、グローバル教育、探究学習)
 ③私学における教職員採用と働き方(教員採用・研修・育成、働き方改革)
 ④魅力ある私学を広める情報発信(生徒募集、広報、ブランディング、魅力化)

※意見交換会(グループ討議)のグループ分けの参考とします。希望テーマの記入がない場合、グループ分けは当方で適宜調整します。調整の結果、必ずしも希望通りとならないこともあります。

意見交換会【1日目】	1 . 2 . 3 . 4	意見交換会【2日目】	1 . 2 . 3 . 4
------------	---------------	------------	---------------

学校視察【6月19日(金)午後】の参加希望について(当日はAコース・Bコースともに上履きをご持参下さい。)
 参加希望のコースの記号に○を付けて下さい。※記入がない場合は不参加とします。(参加費用は同額です)

Aコース 京都先端科学大学附属中学校高等学校	Bコース 洛星中学校高等学校	不参加
------------------------	----------------	-----

食物アレルギーの有無につきまして、該当する方に○を付けて下さい。食物アレルギーをお持ちの場合は参加確認証に「食物アレルギー事前調査票」を同封しますので、ご返報下さい。

あり . なし

通信欄

※ 手続きがスムーズな[オンラインフォーム](#)のご利用をお勧めしております。
 本申込書で申込を行う場合は、メールまたはFAXでお申し込み下さい。
 ※ 複数名の参加の場合は、本参加申込書をコピーしてお申込下さい。

受付 No.	
-----------	--